

とぴあ

? 毎日のギモン紙面相談室



かくていしんこく
確定申告における
いりょうひこうじょ
医療費控除ってなに?

医療費控除とは、自分や家族の分も含めて、1年間で支払った医療費から
保険金などで補てんされる金額を差し引いた金額が
10万円を超えた場合に、所得控除を受けられる仕組みです。

医療費
控除の対象と
なるもの

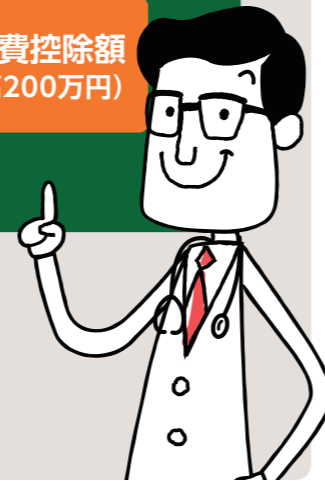
- 医師による診療費、治療費
- 公共交通機関を利用しての通院交通費
- 治療に必要な医薬品代
- 出産のために入院する際のタクシー代
- 入院中の食事代
- 介護保険制度で提供された一定のサービスに対する自己負担額



※医療費控除について詳しくお知りになりたい方は、お近くの税務署にお問い合わせください。

皆さんからの質問に、
とぴあ先生がお答えします!

とぴあ先生
豊富な経験と知識をもち、仲間や患者さんから信頼される、富田浜病院に勤める医師の理想像。



お願い

富田浜病院グループでは、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、皆さまをお迎えしております。来院、ご利用の際は、ご協力よろしくお願いたします。

医療法人 富田浜病院

〒510-8008 三重県四日市市富田浜町26-14

お気軽にお問い合わせください

tel 059-365-0023

富田浜病院 検索

HPIはこちら



手術やリハビリに対して
不安に思う気持ちをお聞きして
前向きになってもらいたい。

高校生の頃、病院嫌いだった祖父を病院で看取りました。祖父のような思いを持つ方を支えたいと思ったことが看護師を目指すキッカケでした。

私が働いている一般病棟は、手術前後である周術期の患者さんが主に入院されています。手術というのはどなたにとっても不安なもの。日々の看護において、患者さんの身体のケアに最善を尽くすことはもちろん、検温時や見回りの際に積極的に声かけをしています。とくに痛みやリハビリに対する不安を持たれる方が多

く、気になることや症状について丁寧に聞き、お答えするよう意識しています。術後の経過は人によって異なりますが、多くの場合という前提で、どのようなリハビリを行い、どれくらいの期間を経てどうなるか、といったようなお話をし、手術やリハビリに対して前向きにとらえて行動していただくことができることが目標です。

また、周術期のケアを円滑に進めるために、患者さん以外にもスタッフ同士の連携やご家族の方へのヒアリングなど、さまざまな場面でコミュニケーションを積極的にとるようにしています。患者さんやご家族の方と心のつながりを持つことで、退院する際に「この病院で手術やリハビリをしてよかった」と思っていただけるような環境をこれからも継続して作っていきたいと考えています。

Staff Voice

富田浜病院 2階
一般病棟
看護師

いなみ かずひさ
稲見 一九



部署
紹介



とみ だ はま びょういん 2階
富田浜病院 2階
いっ ばん びょう とう
一般病棟

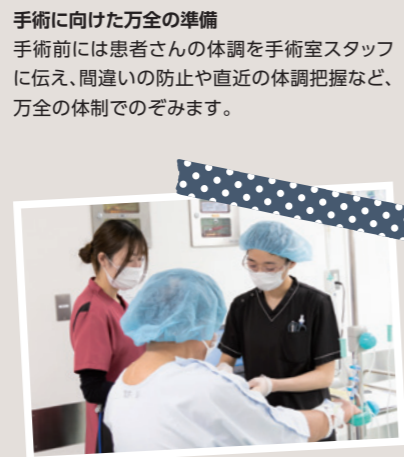
他病院で急性期治療を終えた方や、かかりつけ医からの紹介を受けた方、在宅や施設で療養中に入院が必要になった方などを中心とした手術・入院ケアを行う。

富田浜病院の一般病棟では、他病院、かかりつけ医、在宅や施設などで療養中の方など、多様な方が紹介等によって入院されます。多くの場合は手術を伴うため、手術前後のケアや本人と家族の望む退院後の生活を送っていただくためのリハビリを提供。終末期の患者さんと家族にとっ

て最適な最期の時間を過ごしていただける支援を行うほか、手すりや段差といった自宅の環境や介護サービスの調整を含め、ケアマネジャー、訪問診療・看護などの多職種と連携し、退院支援まで担うことも特徴です。



入院時に安全・快適に過ごすケア
入院時の対応から、手術前後の細心のケアをはじめ、日々の検温や清潔ケアなど、安全で快適な入院期間のためにケアを行います。



手術に向けた万全の準備
手術前には患者さんの体調を手術室スタッフに伝え、間違いの防止や直近の体調把握など、万全の体制でのぞみます。



医師による毎日の回診
富田浜病院の医師による毎日の回診があります。患者さんの状況の把握、今後の治療方針の確認など、きめ細かく行います。

利用者さん、ご家族の皆さんへ

安心して手術を受けられるよう丁寧にコミュニケーションを取りながらのケア。高齢の患者さんも多くみえるため、その方に合わせた関わりを心がけています。なかでも離床意欲の少ない患者さんなどは、なるべく車いすなどで過ごす時間を多くとってもらえるよう、声掛けや興味がある作業などをしてもらいながら、看護師の近くで一緒に過ごしていただくようにしています。

私のイチオシ!

通所サービス
体験談

病院通所リハビリ
テーション事業所 編

「利用したいけど、たくさんありすぎて迷っちゃう」。どこの通所サービスを利用したらいいのか、迷っていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。このコーナーでは、現在利用されている方やそのご家族さまの声をお届けします!ぜひご参考になさってください!



ご利用者 H.H さん

利用されたきっかけは何ですか?

富田浜病院で妻、息子が入院してお世話になったことがありました。自分も入院したことがあると、担当のケアマネジャーさんに相談。富田浜病院の通所リハビリを1日体験させてもらったところ、スタッフの皆さん、リハビリや理学療法士の方が詳しくやさしく説明してくださり好感を持ちました。

利用して良かったところは?

週3回の利用ですが、自分でも気持ちが明るくほがらかになったような気がします。弟たちは「おれのほうが先に迎えがくるかも」「兄貴はまたパークゴルフにいけるようになるかも」と話しています。妹は電話の話がはっきり聞き取れるようになったし、入院前のほがらかさがでてきたと話します。息子は2年間で見違えるほど足腰がしっかりして歩くようになったと、3人が喜んでくれます。

利用前後の印象の違いは?

今年3月で丸2年、お世話になることになりましたが、家の中でも杖無しで歩けなかったのが、今では杖無しで歩けるようになりました。また、家の前を杖で50歩ほど歩くのが精いっぱいだったのが、今では杖をつけて500歩から1500歩まで歩けるようになり、友達も多くできました。風呂も一人で入れます。

今後期待するところは?

利用時にエルゴメーター・チェストプレス・レッグプレスが使用できることが非常にいいと思っています。利用者同士が交流できるイベントがもっと増えると、通う楽しみも増えて活気も出るのではないかと思います。通所リハをがんばって、白寿・上寿を目指します!

利用するかどうか悩んでいる方に一言お願いします!

スタッフの皆さんがいろいろなレクや催しを計画してくれるので本当に楽しい毎日を送っております。麻雀、カラオケの設備も整っておりますよ。一度思い切って1日体験をしてはいかがでしょうか。スタッフの皆さん、リハビリや理学療法士の先生がきっと今後の計画を立ててくれると思います。病院への送迎も全部してくれます。本当に楽しい日々を送れると思います!



利用者ご家族 M.K さん

利用されたきっかけは何ですか?

退院したころよりも、少しでも以前に近い状態になってほしいという思いでした。また、一人でお家にいるよりもいろんな人と会話をすればプラスになると思ったことも理由です。

利用して良かったところは?

利用前は体のふらつきがよくみられました。でも今は、ふらつきがあまりなく、調子良い時は杖無しでも大丈夫なほどになりました。

利用するかどうか悩んでいる方に一言お願いします!

前向きな気持ちがみられますし、精神的に強くなったかなと思います!